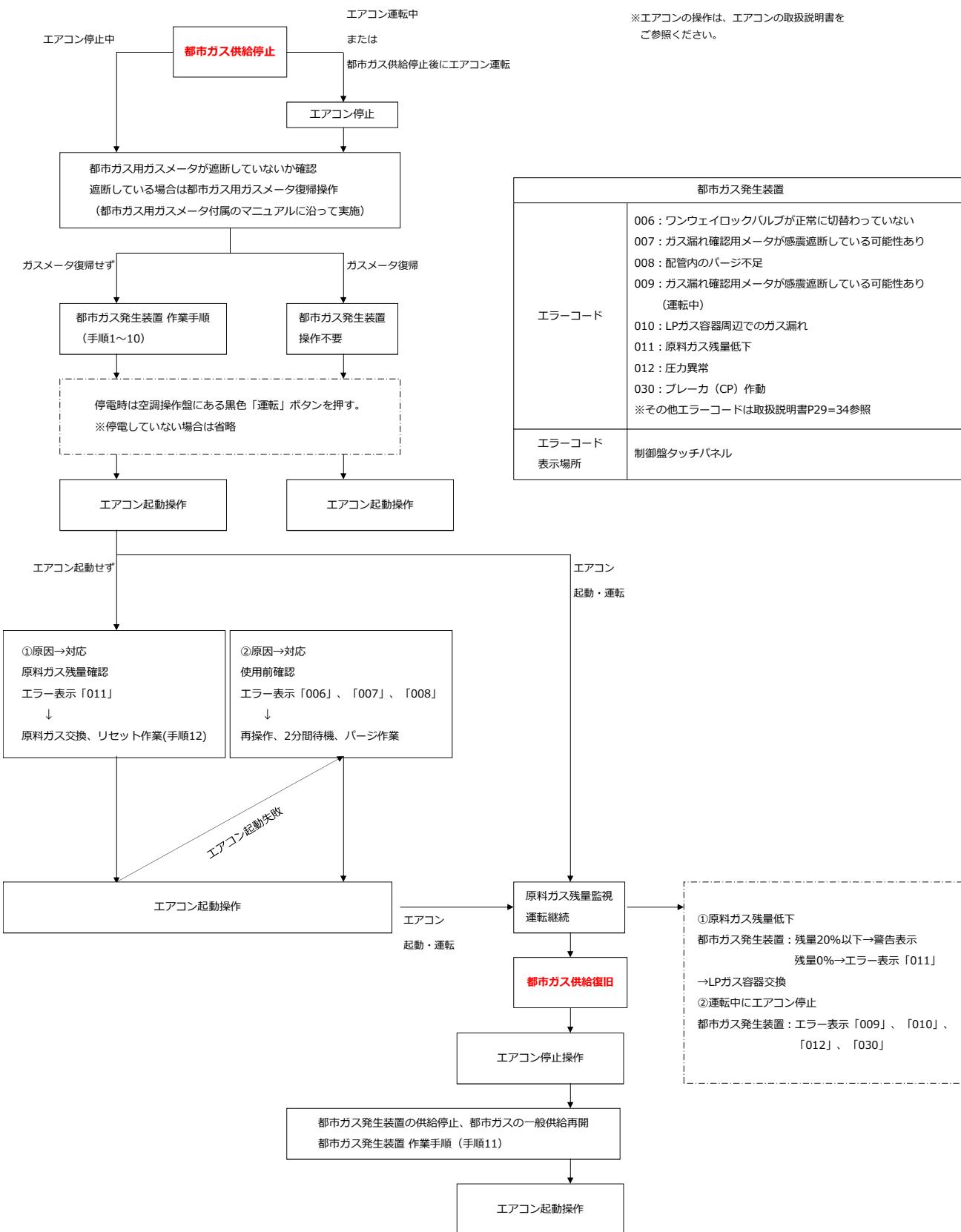


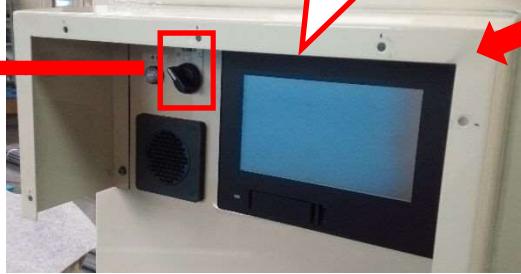
全体操作フロー



都市ガス発生装置 作業手順

1. 制御盤の起動

制御盤の電源を入れます。



電源スイッチ

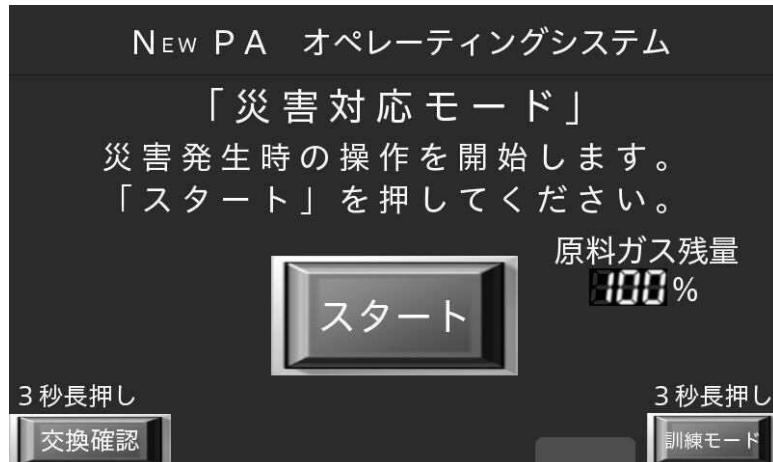
制御盤操作部

制御盤外観

以降はタッチパネル操作になりますので、音声案内に従って操作してください。

説明文は、<災害時>と<訓練時>に分かれています。

2. スタート画面



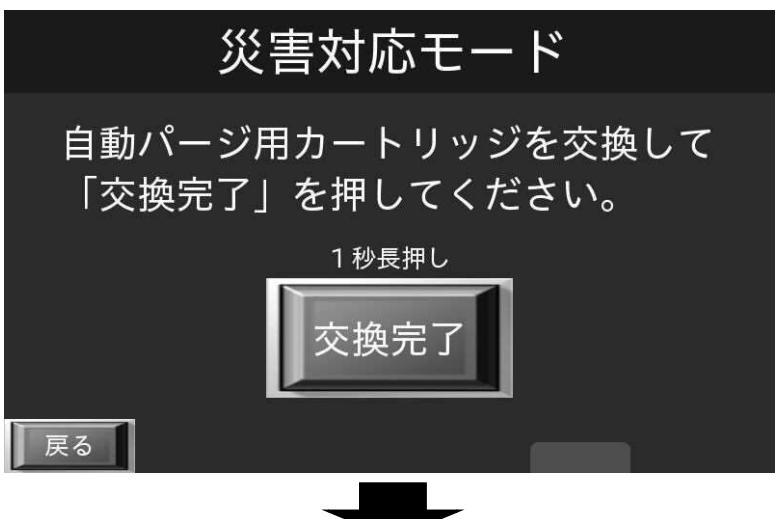
<災害時>

「スタート」を押してください。

<訓練時>

「訓練モード」を3秒以上長押ししてください。

2 – 1. カートリッジ交換画面（災害時のみ）



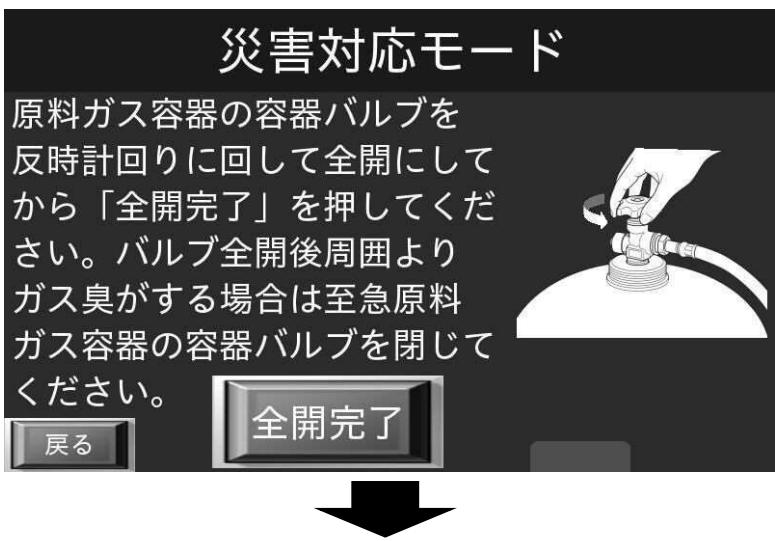
<災害時>

前回使用時に自動ページを行っていた場合は、カートリッジ交換が行われていない可能性がある為、表示されます。（自動ページを行っていなければ、表示されません）
カートリッジの交換を確認し、「交換完了」を1秒以上長押ししてください。

<訓練時>

表示されません。（次頁へ）

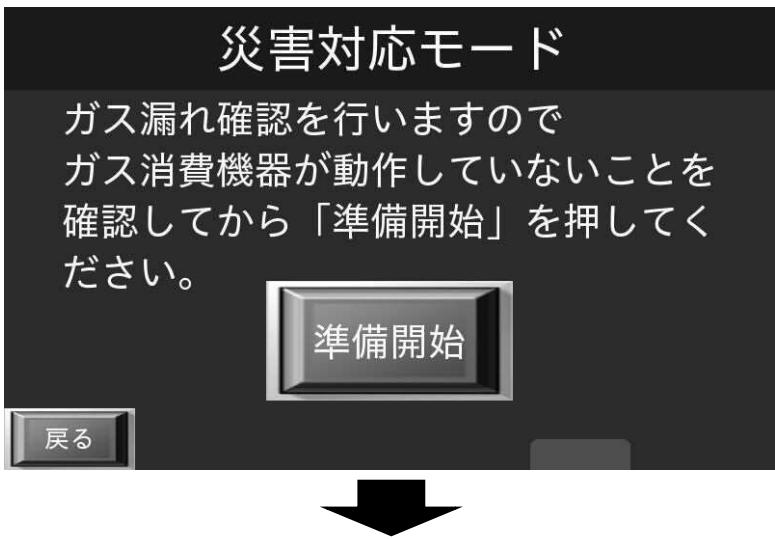
3. 原料ガス「開」画面



<災害時・訓練時>・手動操作

全ての原料ガス容器の容器バルブを反時計回りに回して全開にしてください。
バルブはゆっくり回してください。
バルブ全開後、周囲よりガス臭がする場合は至急全ての容器バルブを閉じてください。
画面表示から30秒後に「全開完了」が表示されるので、作業後に押してください。

4. 準備開始画面



<災害時・訓練時>

「準備開始」を押してください。

5. 中圧配管ガス漏れ確認画面



<災害時・訓練時>

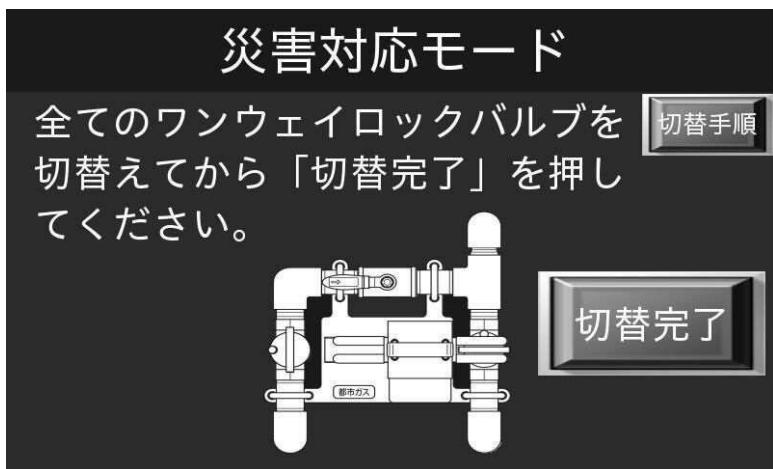
中圧配管のガス漏れ確認を行います。

周囲の温度変化等の影響を考え、検査の基準値を超えた場合、1度だけリトライして再度検査を行います。

(画面にリトライと表示されます)

検査完了後、自動的に次頁へ進みます。

6. ワンウェイロックバルブ切替画面



<災害時・訓練時>・手動操作

全てのワンウェイロックバルブを切替えてください。画面表示から30秒後に「切替完了」が表示されるので、切替完了後に押してください。

7. 低圧配管ガス漏れ確認画面



<災害時・訓練時>

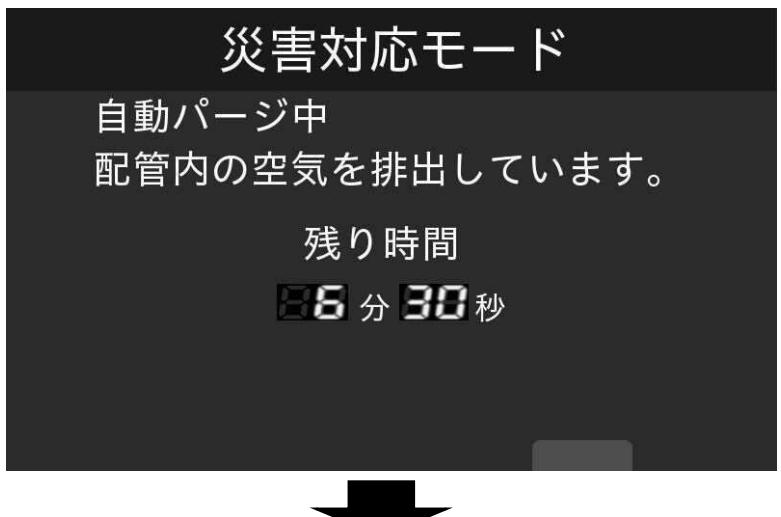
低圧配管のガス漏れ確認を行います。

2分後に自動的に次頁へ進みます。

<災害時 残り30秒の動作>

災害時のみ、ガス漏れ確認用メータの復帰確認を行います。「カチッ」という音に続き、「シュー」という音が本体から聞こえますが、異常ではありません。

8. 自動ページ画面（災害時のみ）



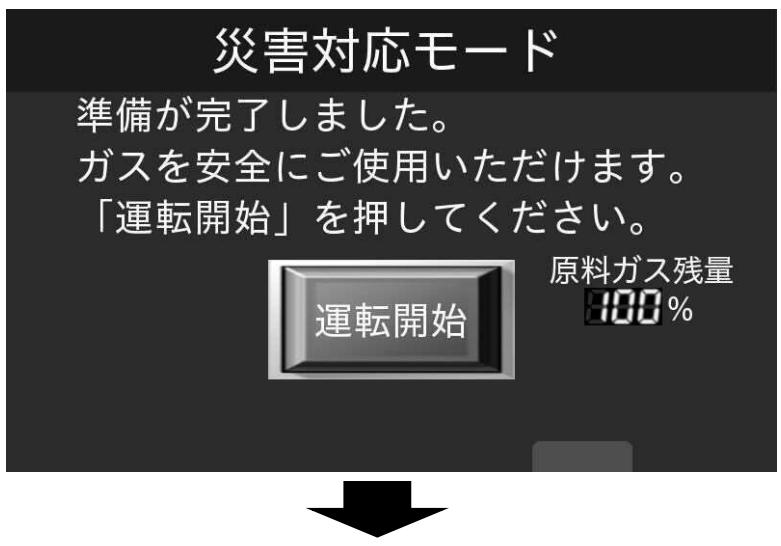
<災害時>

装置内に空気が多いと判断した場合、自動ページを行います。6分30秒後に自動的に次頁へ進みます。(装置が排出不要と判断すれば、実施しません)

<訓練時>

表示されません。(次頁へ)

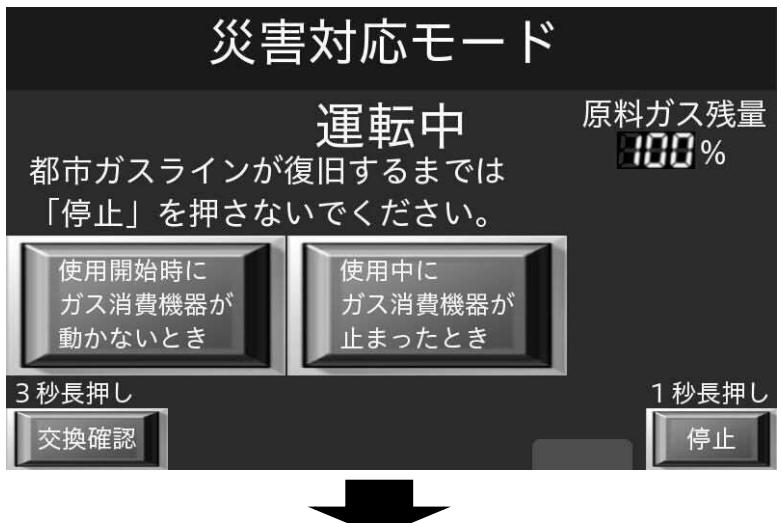
9. 運転開始画面



<災害時・訓練時>

「運転開始」を押してください。

10. 運転画面

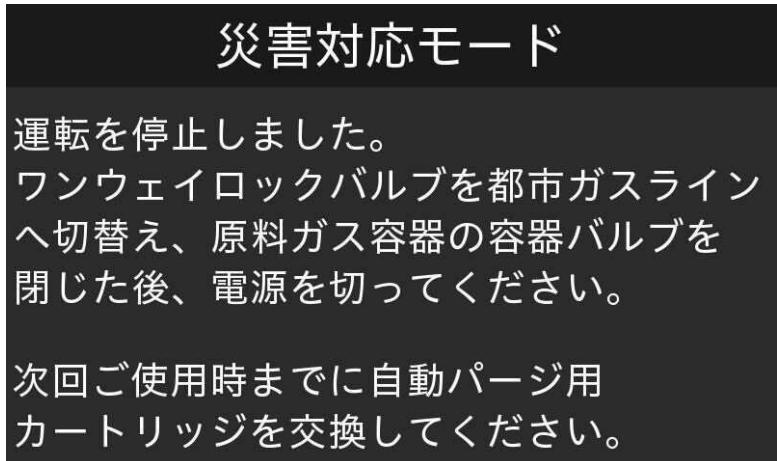


<災害時・訓練時>

この画面になればガス消費機器を運転できます。ガス消費機器を動かしてください。使用開始時もしくは使用時にガス消費機器が停止した場合は、画面の該当ボタンを押して、内容を確認してください。

運転を停止する場合は「停止」を1秒以上長押ししてください。

1 1. 運転停止画面



<災害時・訓練時>

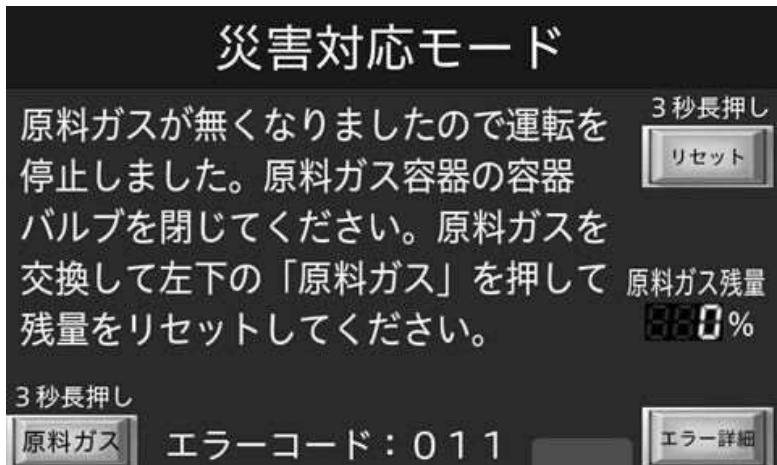
運転を停止しました。

全てのワンウェイロックバルブを都市ガスラインへ切替え、全ての原料ガス容器の容器バルブを閉じた後、電源を切ってください。

<自動ページを行った場合>

画面下側に案内文(2行)が表示されます。

1 2. 原料ガス交換画面



<災害時・訓練時>

全ての原料ガス容器の容器バルブを閉じてください。原料ガスを交換したら、左下の「原料ガス」を3秒以上長押しして、「リセット」を3秒以上長押ししてください。

左画面に戻り、右上の「リセット」を3秒以上長押ししてください。

以上